

2014年事業計画書

部門

じらふヘルパー
居宅介護・重度訪問介護
行動援護・移動支援

記入者

上田治彦

1 2013年度の事業総括

	事業	内容
成果	行動援護	常勤ヘルパー男性が2名、資格要件を満たした登録ヘルパーが増えた事で稼働率が上がる。
	移動支援	デイとも連携し、実習生の受け入れをし、登録の声かけを毎月行い、登録へと繋げた。
	居宅介護	ふうがと連携し、家事援助の支援がふえつつある。ケアホームと連携し、身体介護の稼働率を上げた。
	重度訪問介護	ゆるやかに、相談者の依頼にこたえる事ができ、利用者さんの生活の安定に寄与する事ができた。
課題	行動援護	資格要件を満たすヘルパー(学生)が多く卒業する為、要件満たすヘルパーの確保。
	移動支援	登録ヘルパー(学生)の卒業などで減少するので、ヘルパーの確保と随時資格取得の声かけ。
	居宅・重訪	サービス提供できる資格を持った人の確保。
	全体	資質の向上。

2 2014年度の事業目標

主課題	新規ヘルパーの獲得、現ヘルパーの支援力の底上げ。
項目	内容
全体	様々な利用者さんに対応できるスキルアップを図る為、勉強会などで意見交換する場の設定
品質向上	登録ヘルパーへの引継ぎを、丁寧にする為、日々の情報共有や記録(報告書)の共有。
行事・企画の充実	企画(大人、お友達)の運営を引き続き行う。児童は、大学のサークルと連携して企画していく。
人材育成	毎月の勉強会の継続実施、月一郵送物で、派遣時の留意点や部門の理念など周知し、意志統一する。
広報	じらふだより、ホームページで様子など報告。

3 月別事業計画

月	事業・行事等	会議	研修計画(内部・外部)
4	お出かけ企画(児童、大人)、お友達企画(4月～毎月実施)	ヘルパーミーティング(毎週1)	内部研修:対象職員
5			ヘルパー勉強会(毎月2回)
6			
7			
8	夏キャンプ		
9			
10			
11			
12			
1	冬キャンプ		
2			
3			